

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 23 年度 第 4 回常任理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 23 年 7 月 28 日 午後 6:30～午後 8:30
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 3 階会議室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 8 名（書面表決書 3 名）  
出席者（宇佐美彰朗、山西哲郎、保原幸夫、吉村豊、岩山海渡、釜崎太、藤田豊  
近藤克之 敬称略）  
書面表決書（佐藤文宏、岡田英孝、鈴木良雄 敬称略）
- 5.議長選任 議長として宇佐美彰朗氏が選出された。

6.議事の経過の概要および議決の結果

第 1 号議案 前回常任理事会（6 月 23 日開催分）議事録に関する件（報告）  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が  
なかったので承認されたものとする旨報告があった。

第 2 号議案 議事録署名人の指名について（報告・審議）  
議事録署名人として釜崎太氏と藤田豊氏が選出された。

第 3 号議案 平成 23 年度事業計画の具体化について（報告・審議）

■メルボルンマラソン日本事務局

保原氏より活動状況について報告があり、今後の活動について審議を行った。

- ・ 1 次募集の締切は 7 月末だが、現時点では J S I E スタッフ 3 名（山西、岩山、保原）  
を含めて 25 人ぐらいとなっている。昨年同様、ツアーからの申込みは DOG の 3 名  
と伸び悩んでいる。7 月末で阪急交通、H I S 等大手のツアーが出揃ったので、期待  
したい。
- ・ これから、現地での活動について準備を進める。

宇佐美氏より申込みのあった 20 数名の方に対して、事前準備の案内等、フォローをす  
べきであるとの提案があり、保原氏が海外マラソンセミナーの案内も含め、質問の受付  
等に関する手紙を送付する事になった。

■ J S I E ・マラソン完走教室

保原氏より活動状況について報告があった。

- ・ 5 月 18 日から毎週水曜日夜に開催しているが、最近はコンスタントに 7、8 名の  
参加があり、メンバーもほぼ固定してきている。
- ・ 7 月 6 日には岩山氏にも協力頂いて、海外マラソンセミナーを開催した。  
今後、8 月 17 日、9 月 28 日の 2 回を予定している。

■市民ランナー交流セミナー

岩山氏より企画案の説明があり、内容について審議した。

- ・ 午前の部は昨年好評だった交流駅伝を実施する方向で検討。

- ・午後の部は「今なぜ大都市マラソンか（仮題）」といったテーマでシンポジウムを行う。基調講演を宇佐美氏あるいは山西氏にお願いし、シンポジストとしてはランナーズサポート北海道代表、東京マラソン財団事務局長、市民ランナーの対象のコーチ、クリール編集長などを検討する。
- ・「東京マラソンをいかに走るか」というマラソンクリニックの同時開催も検討する。各理事より以下のような意見が出たので、反映させた形で今後検討する。
  - ・実施項目、役割分担、スケジュール等を次回までに明確にする。シンポジストの交渉、広報活動を考えると、9月末までには企画を確定したい。
  - ・日本の大都市マラソンと世界の大都市マラソンの比較も視野に入れる。
  - ・東京マラソンと他の大都市マラソンの比較も視野に入れる。
  - ・シンポジストに青島太平洋マラソンのコースに宮崎市街地を取り込んだ東国原氏を入れるのも面白い（政治家的一面、芸能人的一面）

■ Jリーグ百年構想と日独の市民スポーツについて

釜崎氏よりシンポジウムの運営体制と予算案について説明があり、内容について審議を行った。

- ・最大予算案では事業規模が約300万円だが、最少予算案では約140万円となる。大きな違いはシンポジスト講師謝礼、広告宣伝費および小冊子の作成費用である。今後、シンポジストの人選を含めて検討を進める。

開催時期について審議した結果、準備期間、注目度を考慮すると、ロンドンオリンピック後の来年9月が良いだろうということになった。

今後、運営体制、スケジュール等について具体化していく。

次回以降も、案ができたものから事業の具体化について討議することになった。

第3号議案

その他

■ ソロモン諸島陸上競技連盟への対応について（審議）

保原氏よりソロモン諸島藤山氏からの情報について説明があった。

- ・現地の陸上競技場は土のトラック。
- ・現地のランナーは裸足生活のため足先端部が広がっているため、幅広で大きめのサイズのものが良い。
- ・Tシャツはいろいろ活用できるので、大歓迎である。

本情報に基づき、今後の対応について検討することになった。

■ 今後の理事会の進め方について（審議）

毎回、各理事が持ち回りで30分程度のミニセミナーを行う事になった。

各自の活動、研究テーマ等発表できるテーマを事務局長宛提出して貰って、今後のスケジュールを決める。

基本的には理事同士の勉強会だが、テーマによっては公開セミナーにして一般の人にも案内して、会員勧誘の場ともする。



■次回常任理事会について（審議）

次回の常任理事会は、9月1日（木）に開催する。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。  
上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成23年7月28日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長	佐藤文宏	
議事録署名人	釜崎大	
議事録署名人	藤田豊	